

教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

学年の目標

- (1) 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- (2) 対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばす。
- (3) 自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

評価の観点

月	内容のまとめ	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	鑑賞	あの日を忘れない	(知) 形や色彩などが感情にもたらす効果や、物の組み合わせや構図などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	(鑑) 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の力について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(態/鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に絵に込められた作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の力について考えるなどの鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
5~6	絵画	今を生きる私へ (自分を表す)	(知) 表情やポーズ、背景、構図、色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、自画像を心情などと関連付け全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 絵具や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	(発) 自己を深く見つめ感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、表情や構図などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (鑑) 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	(態/鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

7	デザイン	視覚伝達デザイン 「ポスターの制作」	<p>(知) イラストレーションや写真、文字の形や色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。</p> <p>(技) 絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>	<p>(発) 伝えたい情報やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、イラストレーションや写真、文字による伝達の効果と調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え、表現する構想を練っている。</p> <p>(鑑) 伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>(態/表) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えて美しく印象に残るポスターなどの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>(態/鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
9～11	芸	自分へ贈る 卒業記念品	<p>(知) 形や色彩、材料の質感が感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p> <p>(技) 既習の知識や経験から材料や用具の特性を生かし、自らの主題に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。</p>	<p>(発) 構成や装飾の目的や条件を基に、材料との試行錯誤や仲間との対話などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。</p> <p>(鑑) 目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>(態/鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
12	鑑賞	ルネサンスが目指したもの	<p>(知) 形や色彩などが感情にもたらす効果や、物の組み合わせや構図などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p>	<p>(鑑) 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>(態/鑑) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
1～2	デザイン	理想の部屋 (一点透視図法)	<p>(知) 形や色彩、材料の質感が感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p> <p>(技) 既習の知識や経験から材料や用具の特性を生かし、自らの主題に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。</p>	<p>(発) 構成や装飾の目的や条件を基に、材料との試行錯誤や仲間との対話などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。</p> <p>(鑑) 目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>(態/表) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に、多様なものの見方・考え方を大切にしたものづくりの表現活動に取り組もうとしている。</p> <p>(態/鏡) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

<p style="text-align: center;">評価方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品（構想力・技能） ・ ワークシート ・ アイディアスケッチ ・ テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品（発想力・表現力） ・ アイディアスケッチ・鑑賞ノート ・ 合評会 ・ テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業への取り組み、作業進度や内容 ・ 提出物 ・ 話し合い活動への参加の様子 ・ 振り返りシート
--	--	--	---

学習の進め方

- ・ 1週間に1回の授業のため、忘れ物には十分に気を付け、作業や課題に集中して取り組む。
- ・ 実技に関しては、作業への取り組みの姿勢や進度、発想力・構想力・表現力について、アイデアノートやふりかえりシート、作品の机間指導による技能チェックを行う。
- ・ 制作は個々で行うが、グループワークを活用した作業の協力体制を大切に、お互いがアドバイスやサポートをし合う。